

自走式車椅子 ナイスウェイ ファイブ

ブレーキ調整方法

使用状況によりブレーキの効きがゆるくなる場合があります。
ブレーキ調整ナットでブレーキ調整することができます。
ブレーキはとても重要な機能ですので定期的にメンテナンスを行うようにしてください。

使用する工具

付属のメンテナンス道具



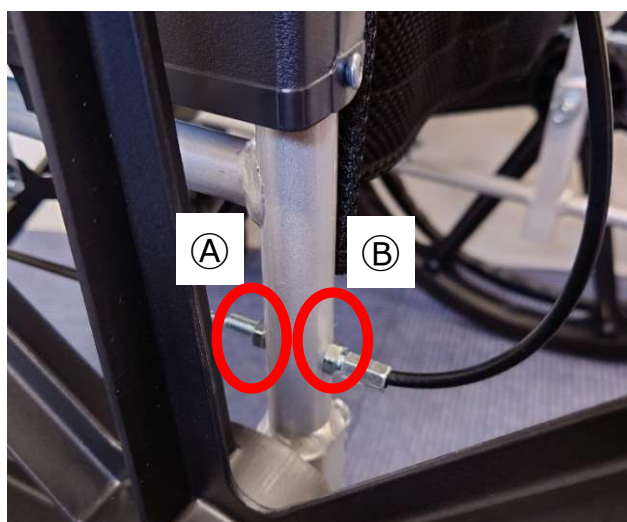
や

プライヤー



または

モンキレンチ

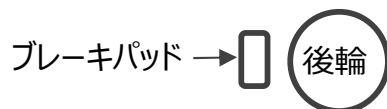


ブレーキ調整は後輪付近にある○印部分のブレーキ調整ナットで行います。
調整するとブレーキパッドとタイヤの間の幅が変化し、ブレーキの効き調整を行うことができます。

ブレーキの効きを強くする場合

①のナットを右回りに回しゆるめ、②のナットを**右回り**に回してブレーキ調整*1を行った後に
①のナットを左回りに回して固定します。

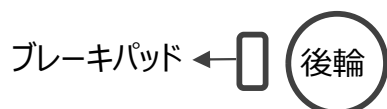
*1)ブレーキパッドがタイヤに近づきます。ブレーキパッドがタイヤに接触しないように調整してください。



ブレーキの効きを緩める場合

①のナットを右回りに回しゆるめ、②のナットを**左回り**に回してブレーキ調整*2を行った後に
①のナットを左回りに回して固定します。

*2)ブレーキパッドがタイヤから離れます。ブレーキパッドがタイヤから離れすぎないように調整してください。



ブレーキ調整時の注意

ブレーキパッドが後輪に接触するとブレーキが後輪に干渉して動かしづらくなります。
ブレーキパッドが後輪から離れすぎるとブレーキが効かなくなりますのでご注意ください。
定期的にブレーキ調整を行うようにしてください。